

- 健康対策事業費の増額について
- スポーツ推進委員事業の内容について

給食管理運営事業費の増額について

文化センター、文化会館の施設利用について

地区公民館、生涯学習センターの機能について

文化センター、文化会館の主催事業費の減額について

**【公債費】**

公債比率の今後の推移、見通しについて

**一般会計歳入**

● 学童クラブ使用料の増額、利用者の推移について

● ふるさと創生寄附金の見込みについて

● 市税収入の見通しについて

● 合併特例債の起債可能額について

● 地方交付税の減額について

● 財政調整基金の運用について

● ふるさと納税を戦略的に活用することについて

**一般会計反対討論**

過疎に拍車をかける公共交通の空白を解決しなければ、住み慣れた地域に住み続けられない事態が急速に進行しています。「市の平和の先駆者をたたえ、市内外に平和を発信するための」市民の平和活動補助金が四分の一に削られました。数年先の子育て拠点整備という目的で、大規模な土地を購入するのに、喫緊の課題となっていた学童クラブの用地がなぜ、買えないのか、同じ子育て政策で、矛盾する対応には疑問が残ります。二十九年度の繭生産は飼養戸数、収繭量ともに、隣の富岡市に初めて超されてしまいました。

全国一を誇ってきた安中市が後塵を拝することは、非常に残念であり真剣に受け止め、対策を求めます。碓氷峠の森公園に一億円かけるという「ふれあい広場整備事業」は問題です。今でさえ、峠の湯まで行く公共の交通手段が無いのです。投資効果は疑問です。市民の目線から見て反対します。

**一般会計賛成討論**

平成三十年度一般会計の予算総額は、二百五十二億五千百万円で、財政調整基金からの繰入を六億五千万円以上抑制し、プライマリーバランスを三年連続で黒字化するなど、健全財政に配慮し編成されました。

歳入では、市民税法人税割で増収を見込んだほか、鋭意、財源確保に努めているものです。

歳出では、西毛広域幹線道路事業への積極的な取り組み、碓氷峠の森公園「ふれあい広場」や鉄道文化むら総合整備など地域活性化や観光振興に寄与する事業とともに、鳥獣害対策や空き家対策事業などで、その成果が大いに期待されます。

一方で、給食費の段階的な無料化拡大が財政に及ぼす影響に配慮するとともに、給食設備の老朽化対策の検討や、子育て支援拠点整備においては、後年度負担の抑制などに留意されるよう要望し賛成討論とします。

**人事関係以外の議案**

● 専決処分の承認を求めることについて

平成二十九年安中市一般会計補正予算 (第五号)

● 安中市行政財産使用料条例の制定について

● 安中市介護保険法関係手数料条例の制定について

● 安中市指定住居介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定について

● 安中市工場立地法に基づく地域準則条例の制定について

● 安中市防災会議条例の一部を改正する条例について

● 安中市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

● 安中市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例について

● 安中市学校給食運営委員会条例